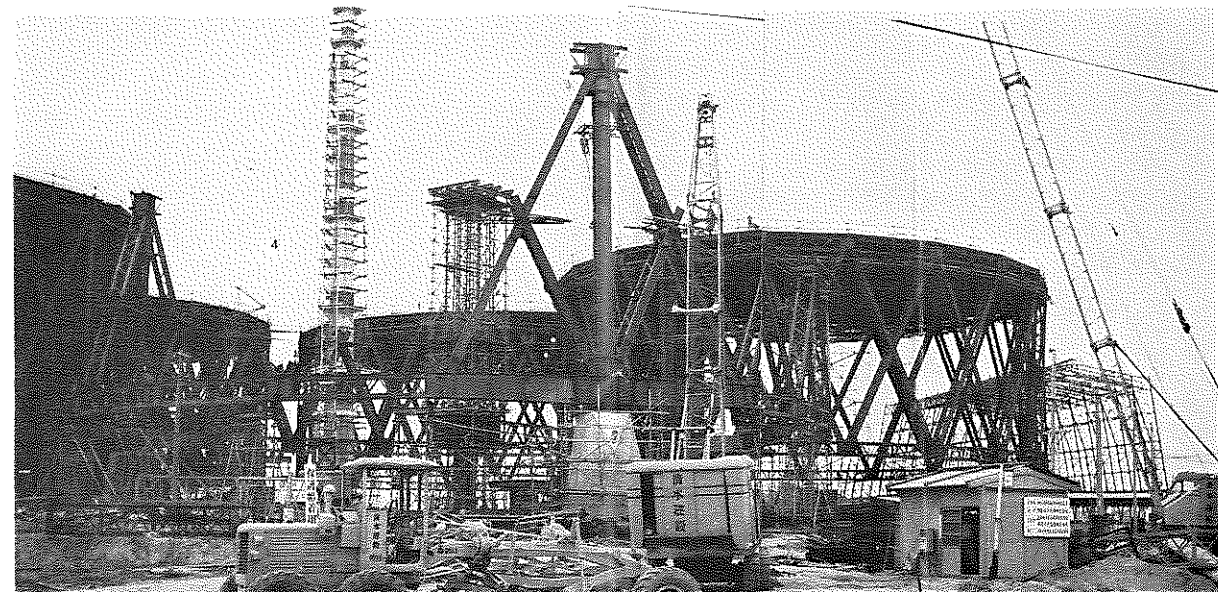


NO. 11

OSAKA DISPLAY ASSOCIATION NEWS

社団法人日本ディスプレイ業団体連合会
大阪ディスプレイ協同組合
大阪市北区道本町130 TEL 341-3430

編集・発行人 達 富 敬 一



展示から見た

日本政府館の昨日今日

日本政府館は日本国土の1000万分の1（37,000m²）の敷地に延床面積約22,000m²の構造物で、これはEXPO'70最大の展示館であり、直径58m、高さ27mの円筒形は万博マークに因んで5つの館が組合せられている。会場の東北に位置している、この日本館の出展は、日本の真の姿を世界に示し、諸外国の日本に対する理解を深めると共に、日本国民に対しても日本人としての強い自信と将来についての明るい希望を与えることを目的としている。

先ず通産省は総合プロデューサー塚本猛次（日建設計社長）

に依頼してプロデューサー機構を組織し「建築」「展示」「機構」「映像」「運営」のプランニングに入った。

展示物設計については「日本政府館展示物設計 J・V（プロデューサー浜口隆一）」が基本設計を担当、その担当諸先生は河野鷹思（1号館導入、4号館原爆、5号館21世紀）田中一光（1号館歴史）高村英也（2号館産業）古畑多喜雄（2号館生活）黒川雅之（3号館統計・海岸）栗津 潔（3号館統計）土井鷹雄（3号館伝統）仲条正義（3号館農林）下条宗夫（4号館錯覚の道）故中村 真、山名 勝（4号館リトルワールド）増田 正（4号館科学）以上の方々で内容は第一部（1号館）「むかし」ではじまる日本の歴史を、第二部（2号館、3号館）「いま」は日本の産業、生活、自然とその利用、統計の森、生活の中の伝統、海洋と開発、第三部（4号館、5号館）は科学技術、21世紀の日本及び「あす」の原子力関係と言う事に決り日夜寝食を忘れて約一年が費やされ実施設計の完成を見た。

43年10月展示物に関する発註及検収業務が日本貿易振興会（JETRO）に依頼され、通産省及JETROの推薦する業者に、各号館部門別に入札参加業者に設計者よりの説明会図面質問の会合が連日の様にもたれ、各社のJETRO行きが続いた。入札についても一部門の入札が6回から7回に及ぶことも度々で、約40日を費して5月中旬全部の落札は終符をうった。業者は乃村工芸社、丹青社、日展、上田工舎、中央宣伝企画、村山装飾舞台、日東建装社、白水社、商工美術（号館順）以上9社である。

5月28日政府館工事監理団並工事施工業者の合同会議が大阪厚生年金会館で建設者近畿地建の厚意でもたれ、建築業者JV（清水、大成、鹿島、戸田建設）と展示業者J.V（日本政府館ディスプレイ制作グループ略称N・D・P）とが第一回の合同会議で初顔合せを行なった。

現在建築の進捗状態は5館の内4館は骨組が出来上り、中央の日本館を象徴する高さ90mの造形物は完成している。

何分先行している建築JVに、後発の展示J.Vが限られた日程、初めて、工程上、管理上、手をたずさえてスムーズに工事の完遂する事を願っている昨日、今日である。

株式会社 日展 営業部長 谷 保 男

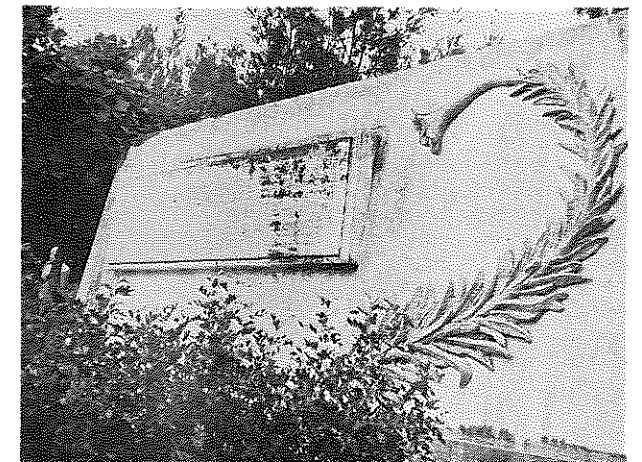
沖縄・台湾の印象

水上 義 邦

この4月末から10日間余り、沖縄、台湾へ旅してきた印象を、思い出すままに記してみる。朝10時前に羽田国際空港を飛び立って、約2時間、七つの色をもつといわれる広々とした美しい東支那海に浮んだ沖縄諸島の珊瑚礁がキラキラした太陽のもとに、緑色に輝いて見える。

こんなに明るく美しい沖縄だが、外国へでもきたような入国手続をして、那覇の街に入ってみると、内地の20数年前の軍事占領下のままの沖縄という印象がピンと強く感じられる。現在でも米軍の軍事基地として接収されている面積は全島の40%以上といわれている。又現に軍用地は日々拡張されつつあるし、港湾の埠頭施設は改修工事が進められている。

簡単に、沖縄を返せ！なんてものじゃないことが、来て



ひめゆりの塔



那 覇 の 市 場

みてよく判る気がする。

同じ日本人でありながら、戦争の破壊による最大の犠牲を被わり、戦後は内地と隔絶されて20数年、異民族の支配下に今なお軍政のもとで、生活してゆかなければならない、沖縄の人達の姿を目のあたりにして、本当にお気の毒だと思うとともに、何とも云えない血が逆流するような気持ちになった。核抜き本土並み、自由使用、なんでもいいではないか、兎に角施政権の返還、沖縄の人々を日本人として、1日も早く日本国憲法のもとに平等の立場に戻すことが先決ではないか。

日本では考えられないような、米軍とその家族専用（ホワイトオンリー）の海水浴場が今なお設けられているのである。しかも将校と、下士官兵用とに階級区別をされて、日本人はすべて立入禁止である。

ホテルに宿泊していると、明け方の夢をB52のジェットエンジンの轟音に破られる。毎日朝夕定期便のベトナム攻撃の編隊が飛立つのである。嘉手納空軍基地には、道路からこれらB52の三角形の大きな尾翼が、無気味に黒光りをして、何10機も遠望される。戦場と直結、軍事基地沖縄という感がひしひしと感じられる。

通貨はドルが使われていること、私はうかつにも沖縄に着くまで気がつかなかった。10数年前突如としてドルに切替えられたとかで、市場の買物単位が急に何セントでは、老人は勿論、市民は面くらったに違いない。物価も引きつれて上った

という。泡盛や紅型の外産業らしい産業もなく、観光や土産物に関係した商業位で経済界は不況の様子、琉球新報社の広告部長からきいたのでは、広告費の年間総額は10億円という。間違いではないかと驚いた。

基地経済に依存する沖縄が、本土復帰後の経済政策にどんな施策が立てられているのか。私は日本政府の沖縄産業の開発計画を寡聞にして、知らないのか、勉強不足か、簡単に沖縄を返せ、ではこれは大変だと感じた。アメリカはすでに軍政府の認可のもとに、エッソ、やカールテックスのような大資本が、那覇近くの無人島に、巨大な石油コンビナートを建設しはじめているということである。

1945年名護湾に米軍が上陸して南北に分断され、日本軍11万、住民9万が南部で戦死したという激戦の跡を巡拝してきた。ひめゆりの塔、健児の塔は、その時散った女学生と、師範学校生徒の純真な霊をおまつりした碑である。その他、黎明の塔、南冥の塔など護国の鬼として、日本民族の悠久と、繁栄を祈って南海に果てた英霊達である。今次戦争の可否は別として、共にこの戦に参加した者の一人として身の引きしまる感懐にしばし時を忘れ、心から冥福を祈った。

ここでも一つ驚いたことは、この南部戦跡に最近内地から各県の慰霊塔が、競い合う如く無計画に雑然と、くだらぬデザインのものや建設していることである。つまりねセクト主義と、その裏面のみにくい地方の政治性を見せられた思いで、英霊への冒瀆これに過ぎるものはないと、私はいやな思いがした。なぜ全国的なものを一つ、この太平洋を望んだ雄大な聖地に建て、青々とした美しい芝生の広場を造成して大きな日章旗をへんぼんと翻さないのか。

ここは日本の土地ではないのか。

皆様のご事業の繁栄に
〈富士〉のビジネスローンを
ご利用下さい

きょう、あす……未来———皆様の



富士銀行

那覇空港から台北へジェット機で約1時間、時差1時間、到着時は時計が2時間過ぎていることになる。台湾は中華民国の台湾省であり、面積はほぼ日本の九州、人口は1,200万という。地勢は南北に長く、ほぼ中央の嘉義附近を北回帰線が通っているので、北半分は亜熱帯、南半部は熱帯である。最南端のが鑾鼻（ガランピ）の灯台にまで行ってきたが、東は太平洋、西南は南支那海、南はバシー海峡を望み、植物その他目に入る風景は、赤道直下の南方を思わせる熱帯風景そのままである。海岸線と海の水の美しさは、ハワイのワイキキ浜にも劣らず、開発すれば国際的なすばらしい保養地となる可能性がある。

今の台湾は、戦時態勢下にあるということを一見平和な観光ムードの中にも散見することを見逃してはならない。

中華民国政府は、フリー・チャイナ（自由中国）として中共に対し、今なお本土回復、大陸反攻の方針のもとに、自由世界の防衛に、重要な戦略的基地の役目を果たしているという現実である。「反毛共匪・反攻大陸」と「黨に在るを忘るゝなかれ」のスローガン（春秋戦国時代の失地回復の故事）を到る所に掲げている。

特に軍事、教育に国家予算の殆んどを傾注して、長期、持久の態勢にあることが感じられた。教育については、小、中学は義務制とし、各地到る処に新しい立派な校舎が建設されている。高等中学、専門学校、大学と学制と施設に並々ならぬ熱意が感じられた。勿論学園紛争やゲバ騒ぎはどこにも無い。男女とも中学以上は制服もミリタリー룩で、戦時下の日本を思い出させるような風景であるが、質実剛健といった真摯さが見られた。

北部はかなり観光づれがしていて、素朴さは見られない。

NEW TOP

各種蛍光灯・照明器具の設計製作

展示装飾用・店舗改装用・電飾看板用・一般工事用・家庭用

大 阪 蛍 光 社

本社・工場・大阪市都島区都島本通八丁目二番地
TEL (921) 3 4 3 6 (代表)

NEW TOP



高雄加工輸出区

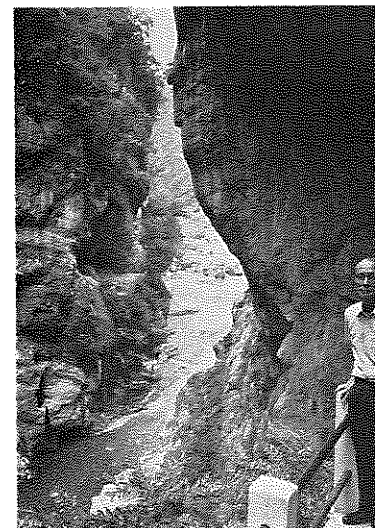
日本の〇〇農協の団体さんがバス10数台を連ねて観光して廻っている盛況である。男性天国といわれた有名な北投温泉も、来てみれば何のことない日本の温泉郷の三流どころか、残念乍ら我々には清潔感に乏しく、情緒がなくて期待はずれであった。

中部から南部に行くに従って、日本人の観光客も少く、異国を旅する感情をはじめて覚える。街の風景も日本時代の台湾でなく、すべてが中国風である。勿論看板の表示はすべて中国語であるが、文字は漢字であるから意味は大体判る。さすがに文字はうまい。面白いのは、汽車（自動車）火車（汽車）機車（オートバイ）自行車（自転車）で、公共汽車がバスである。その他、電視機（テレビ）電唱機（ラジオ）冰箱（電気冷蔵庫）洗衣机が電気洗濯機、傑作は電眼（マジック・アイ）であった。工業都市といわれる高雄市の港湾地区に、広大な埋立地を利用して、高雄加工輸出区が設けられ、日本の中小企業が進出して、近代設備の加工工場が数10棟建設され、繊維、雑貨、皮革、軽電機等の素材、部品などを日本から持ちこんで、現地の低賃金の主として女工さんを活用して生産し、製品を近東、中南米などに輸出している。その規模の大きさと、設備の近代化、発展振りには刮目すべきものがあった。

その他、日本の自動車、電機、化学、薬品等の大産業が各地に進出して、日本の商標のまま、或は中国名に変えて生産工場を建設している。然し一般の経済開発はまだまだであ

り、ここ数年平均して、工業総生産高、11.9%の成長といわれているが、国民の経済生活は低いものである。日本から進出したハム工場できいてみると、一般の食生活にハムはまだ高級品であり、卸、小売等の流通機構に、冷凍施設の普及がようやく行き渡り始めたところで、こんごに期待されるということであった。

物価と収入は、衣、食、住、特に食生活が安いために、低収入ながらも或程度のバランスは保たれているようだけれども、前記の女工さんの日給が日本円にして700円ときいたから、まだまだ低賃金である。タクシーはすべて日産のブルーバードだが、価格が160万円と高く、ガソリン代は1ガロン、70円という。そしてメーター代は2K、80円だから、これで何とか採算が成りたつのは、運転手の賃金が低いからであろう。



大魯閣峡谷

外国の旅らしい異国情緒が味わえて、言葉が不自由なく通ずるのは、台湾だけだろう。しかも我々に変、近親感をもって接してくれるように感じた。30才以上くらいの人は大体日本語を知っているし、40~50才以上の人

達は殆んど向うから、忘れかけた日本語で懐しそうに話しかけてくれる。日本のどこから来たかとか、日本の近況を話してくれという。3年ほど前に韓国を訪れた時を思っ、大分様子が違うように感じられたのは偶然でないと思った。

日本の学生運動や安保闘争問題についても、なかなか厳しい批判をズバリされて、むしろ戦前派の我々が共感させられる一幕もあり、よく暗記された教育勅語を引用して、日本人はヤマトダマシイを失ったとハッパをかけられたこともあった。

台湾旅行には、観光施設や交通について心配なく、よく行届いていると思われ、現地の旅行社に直接頼めば、親切に世話してくれる。最後に台湾に出かけられる際、ぜひお奨めしたい観光地として、台中、台南、高雄、などの外、東部の花蓮市から入る。太魯閣峡谷がある。ここは立霧溪の下流にそう大理石の大断崖、絶壁の秘境というか、千仞の断崖をぬって、ハイウェイが走り、処々に中国風の朱塗の建築などを配して、その雄大、豪快さは正に大陸的で、台湾に在るとは思えないすばらしい眺めである。

アミ族の伝統的な踊りを観賞することも兼ねて、台北から国内航空機を利用すれば、一日の日帰り行程で充分である。

☆

★

☆

★

☆

★

広告・ディスプレイ用大型引伸 大型カラープリント・カラーフィルム



株式会社
大阪サン・ニュース
大阪市北区芝田町60
TEL (372) 0958・0959

プロセス界をリードする スタッフ/設備



スクリーン印刷一般
企画/デザイン
写真植字
写真製版
ネームプレート

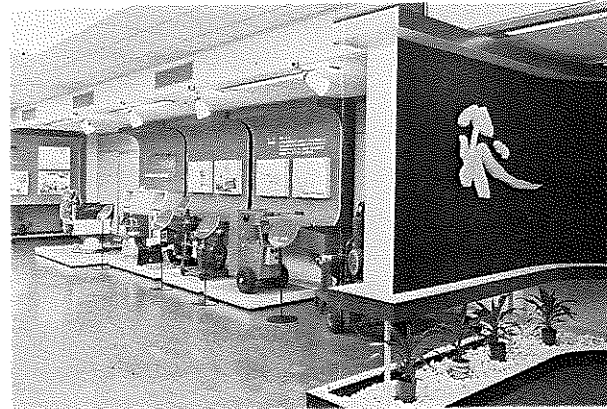
株式
会社

大阪プロセス

大阪市浪速区東円手町702 TEL (06) 641-0071~3 (代)

わが社の作品

シリーズ 4



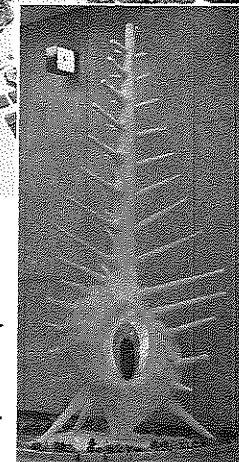
新明和業工常設展示場



宿毛市産業振興開発地図ミニチュア

ビジネスフェア
入口オブジェ →

提供 (株) 関西アートセンター

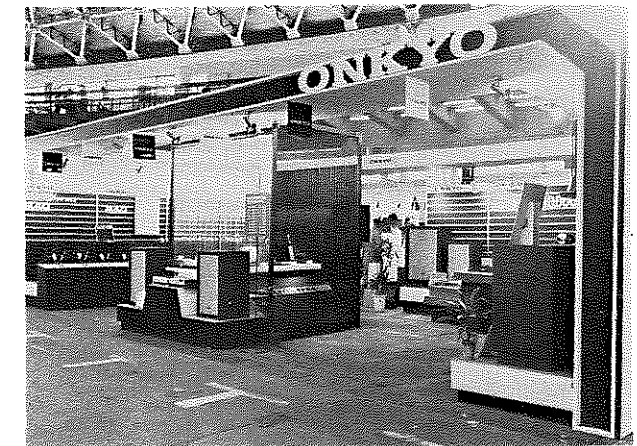


特にコンチネント風のクラシックな感覚を表現して、
陳列商品の個性を強調しようとした作品の一例です。

(製作・S・44・5・)

デザイナー 香取 修

提供 キ ヨ ヤ



エレクトロニクスショー展示小間

(東京晴海会場 2号館)

クライアント 大阪音響株式会社

提供 (株) 桐工芸社

6月の組合活動状況

★役員会（出席者10名）

6月6日（金）組合会議室

- ①日デ連総括委員長会報告
- ②日デ連万博対策委員会報告
- ③組合ニュース編集内容について
- ④組合厚生事業、各社従業員親善ボーリング大会開催要領について。

★技術研究見学会（参加者40名）

6月7日（土）関西ペイント尼崎工場。

関西ペイント㈱の御好意による観光バスの送迎にて、同社尼崎工場会議室に於いて「色彩と塗装」に関する研究会を開催、カラースライドによる塗料の製造工程解説のあと工場内容を見学、製品の市場に送り出される迄の各種の実験、テスト等のくわしい説明をうけ、終って「塗料の色彩」「意匠塗装」などについて児島部長、笠野次長より意欲的に開発されている新しい塗料のサンプル等について説明を受け、そのあと活発な質疑応答が行なわれ、専門分野にわたる有意義な成果があったと思われる。

★日デ連広報委員会（達富理事出席）

6月11日（水）日デ連本部

- ①機関誌「NIPPON DISPLAY」第3号ハウスデザイナー紹介・の最終内容検討。
- ②日デ連名簿協賛広告について。

★労務改善指導員研修会（事務局長出席）

6月17日（火）18日（水）鳥羽国際ホテル

- ①物価、賃金、所得、生産性について。
経済企画庁主任計画官 佐々木孝男氏
- ②「1970年と労働問題」
大阪大学教授 内海洋一氏
- ③組合活動に関する経験交流（分科会）

★日デ連臨時総会並びに理事会

（水上・瀬川常任理事、蟻田理事出席）

6月21日（土）日デ連本部

- ①東デ協よりの役員候補推選に伴う役員改選について。
- ②副会長選任について。
- ③昭和44年度会議開催スケジュールについて。
- ④財政について。

★広報委員会（出席者5名）

6月24日（火）組合会議室

- ①組合ニュースNo.11号の編集内容について
- ②同No.12号の編集内容について。
- ③日デ連広報委員会報告。
- ④定例委員会開催日を毎月第2火曜日に変更

★労務改善事業集団Cグループ研究会（事務局長出席）

6月25日（木）大阪輸出縫製品工業（協）会議室

本年度の労務改善事業のすすめ方について。

- ディスプレイ / デザイン
- 高級電飾看板 / 設計・施工

TEL 691-1855-6

オニプラスチックK.K

大阪市東住吉区田辺本町5-7-9

プレスマーク・各種銘板・金属装飾
丸中産業株式会社

大阪市天王寺区寺田町26
◆771-0865・779-6190

ディスプレイポケット用語

☆ショップ・シンボル

アイ・キャッチャーとは別の意味で、小売店の店頭などに人目をひき、また何売っている店か一目でわかるように掲示されたものをショップ・シンボルといいます。

ヨーロッパの古い町などでは、くつ、帽子、人形などを売っている店ではユーモアあふれる看板がよく目につくそうです。日本でも昔はそろばん、きせる、筆などを扱う商店ではそういうものをシンボリックに店頭に掲げた店もありましたが、このごろでは殆んどみかけなくなりました。これも単一商品では店の経営が成り立たなくなったためでしょう。しかし、沢山の商店が林立し、かつていい名前ばかりが目につく町なかでは、数ある取扱商品のなかでも店を特徴づけるものとか、一番主力を置く商品とかをシンボリックに店頭に掲げることもまた面白いのではないのでしょうか。

提供 万年社事業部

DESIGN
DISPLAY
DECORATE

ESTAB'D. 1924

キヨヲ

大阪市南区大宝寺町中之丁15 TEL. 271-0314・6660
東京都中央区宝町3丁目6番地 共同ビル TEL. 561-7770

事務局だより

☆新社屋竣工

(株)ミワボシ 大阪店 取締役社長 池田 義雄
西区南堀江立花通り3の28 (TEL541-6676)

☆社屋移転

(株)美研 代表取締役 和田 正次
新住所 東住吉区矢田部町7丁目1711
(TEL699-0131)

編集後記

欠陥車問題がやかましく騒がれ、建築工事現場の事故が相次ぎ、学生デモも依然とした有様で、ディスプレイ業界もあと250日に迫った万博が、どんな状態で実施されるのか、多難な事は判るが、どんなメリットがあるのか……誠に多事多端な今日此頃ですが、組合ニュースも11号になりました。最も手近な回覧板として何とかお役に立ちたいと努力しておりますが、反応がなくて心細いことです。何かと御意見をお寄せ下さい。又、近日「組合ニュースを批判する」会を催したいと考えておりますのでその節にはお出席頂き、組合員の生きたニュースとして役立てて行きたいと考えております、よろしく。

綜合ディスプレイ 株式会社 桐工藝社

本社
大阪市浪速区浪速町東2丁目12-6
電話 (06) 562 代表 2 2 2 6
東京営業所
東京都港区赤坂2丁目17番69号
電話 (03) 584 - 7 8 8 6